

## 平成 27年度岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【9月募集】入学試験問題

講 座	経済理論・統計、比較経済、政策科学、 経営学、組織経済学、 地域公共政策コース
専門科目	経営学

以下の問1、問2の両方に解答しなさい。なお、問1は解答用紙の第1ページと第2ページに解答し、問2は解答用紙の第3ページと第4ページに解答しなさい。

問1 以下のようなA社とB社の経営層のポジションの分布と給与を考える。このとき、どちらの会社において、役員はより一所懸命働くと考えられるか。昇進確率、昇給額、競争者の数をキーワードに、従業員のインセンティブを考慮して、A社とB社の特徴を比較しながら説明しなさい。

A社

役職	人数	報酬
社長	1人	4000万円
副社長	2人	2000万円
執行役員	6人	1400万円

B社

役職	人数	報酬
社長	1人	4000万円
副社長	4人	3200万円
執行役員	5人	1200万円

問2 次ページ以降の文章を読んで、下記の(1)および(2)の両方に答えなさい。

- (1) 企業組織における最適な雇用構造について、筆者が述べていることを簡潔に要約しなさい。
- (2) 下線部「雇用構造のあり方」について、労働市場と企業の構造的関係に関する日本的特徴の観点から、雇用構造の具体例を述べなさい。

(出典：伊丹敬之・加護野忠男著 (2003) 『ゼミナール経営学入門 第3版』日本経済新聞社、222～225 ページより抜粋。一部省略。)

以上